

「移住者の声」アーカイブ 第1回目
(瀧口和朗 様)

●出身地はどちらでしょうか。

山形県生まれです
若い頃は宮城県でサラリーマンをしていました
その後は山形に戻り雑貨店と家具や陶芸の工房を開きました

●現在のお仕事について教えてください。(いろいろされているようですが最近力を入れている主なもの2つ位・・・)

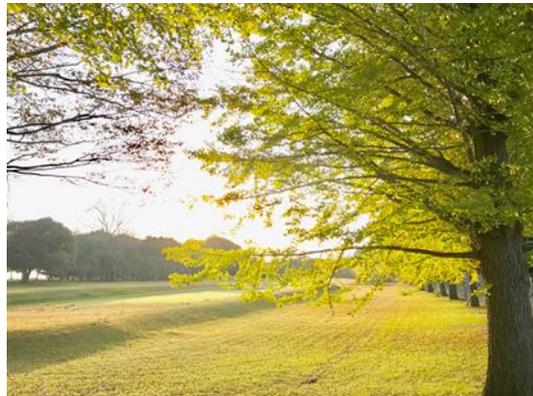
建築造園と芸術創作活動をしております
地域の皆様の困り事にお役立て頂くならなんでもやっております(笑)



●移住のきっかけを教えてください。

(1) まずきっかけについて教えてください。

雪深い山形出身なのですが、早春の車旅の朝の千葉の空気の柔らかさに惹かれ、移住したいと思いました
ガーデニングが趣味なのですが、積雪量が多く植物の管理が大変でしたので、雪の少ない地域に憧れていました



(2) どうして長柄町に決められたのでしょうか。

北は茨城、南は神奈川までの100以上の候補地から絞り、30ヶ所見て回りましたが、長柄町は自然豊かなのに東京まで日帰り圏内と都会へのアクセスも便利でした
都会へ行くのに地域的にも時間的にも反対方向が混む感じで渋滞とは無縁です



しかも大きめの病院と小中学校がしっかりありますし、自然の中での子育てには申し分ない環境でした
道の駅には野菜や果物が豊富に売られていますし、ショッピングモールなど大型のスーパーやスーパーホームセンターも隣接市に至る所にありました
生活にも便利な町だと思いました



●実際に長柄町に暮らして、どのような印象をお持ちですか。



中房総の丘陵地帯なので、しっかりと四季があり、それでいて夏は軽井沢のようにあまり暑くないのと、冬は雪も積もりますがそれほど寒さが厳しくは無く、年間通して穏やかな気候であるのが暮らしやすいですね
薪ストーブで炎を楽しんだり、菜園で野菜や果物を収穫したり、自然を身近に感じる暮らしをしております
一宮川源流が至る所にあり、ドジョウやニホンザリガニやオニヤンマなど日本古来の生態系が保たれています
ネイチャーガイドをしていたこともあるくらい自然には興味がありますが、樹木も多様でマウンテンコーミングを楽しめるポイントもあちこちにあり、子供を育てるには申し分のない環境でした



(※注釈 マウンテンコーミングは森や山に落ちている実や小枝を収集すること、これに対してビーチコーミングとは海岸に打ち上げられた貝殻やガラス片などを収集すること。)

冬場に暖かいところへ行きたいと思ったら、お隣の南房総に気軽に行けますし、日本有数のビーチコーミングが楽しめます。海のもの食べたら、外房へ行けば新鮮な魚介類が頂けます

また、秋に山のものが食べたら、近場で栗や自然薯芋が頂けるのも大変魅力ですね

秋冬は薪ストーブで炎を眺めながら暖をとる

まさにスローライフ！心豊かなナチュラルライフを楽しめる町です

写真撮影なんかも趣味ですが、よく内房の東京湾沿いへ行きます

幕張などのベイエリアや春の潮干狩りなどが話題になっていると思いますが、風景もまた素晴らしいんです

天気良ければ富士山も望めますし、ダイヤモンド富士を狙えます。行き交うタンカーと共に対岸の横浜や東京の街並みも被写体に最適です



●長柄町の住民の皆さんとのお付き合いはどうか。またその印象は。

昔ながらの集落の自治会にもすんなり入れました

地域の大地主さんに何かと気に掛けてくださって、皆さんと仲良くさせていただいています。季節折に畑の野菜収穫を体験したり、お裾分けをいただきます

田舎ですから、回覧板をお隣さんに回すのに車で届けるというスケールのデカさ（笑）もあります



●瀧口さんから見た長柄町の魅力、あるいは魅力ある場所などを教えてください。

房総のアルプスと呼んでいるくらい四季がはっきりしている割に比較的気候が穏やかで住みやすいのが最大の魅力だと思います



穴場的には房総の富良野、房総の美瑛と呼んでいるロケーションがありますが、秋元牧場と長生ファームさんの間の道路を走ると富良野のような風景に出会えますし、山之郷地区はぎわらブドウ園近くの農地エリアは美瑛のようですね

定番の市津湖（長柄ダム）周辺は桜のお花見とサイクリングに最適です

関東ふれあいの道は権現森から笠森寺までの道がオススメです

このエリアは県立笠森鶴舞自然公園区域内ですので、自然林が多く残されており、パードウォッチングに最適で、代表的な野鳥の他にも、アオジ、キビタキ、ツグミ、シロハラ、コゲラ、カワセミ、たまにフクロウやタカに出会えたりします

もちろん、イタチやリスやタヌキなどの野生動物も沢山生息していて、稀に鹿に出会えたりなんてことも



●瀧口さんの今後の目標を教えてください。

地元の方々に寄り添いながら、自然と芸術と農産物の町にして行きたいと思って、ブログで情報発信し（近年はSNSを使う）町の自然や魅力を紹介して14年経ちました

今や長柄町の人々や自然に魅了された、陶芸家、鉄工家、木工家、万華鏡作家、絵本作家など芸術家や作家さんがどんどん多く移住してきています

今後もこの流れを続けて情報発信して、移住希望者と町との架け橋の役目を続けてまいりますと共に、受け入れてくれた町に少しずつ恩返しをしたいと考えております



瀧口さん、このたびはありがとうございました。

なお瀧口さんのご連絡先は、下記サイトをご覧ください、サイト内記載の連絡先からよろしくお願い申し上げます。メールでのご連絡の方が助かりますとのことですので、ご協力お願い申し上げます。 <http://www.takitaro.com/>